

著しい環境側面に関する活動の概要と実績【ISO14001関連】

【ISO14001:2015関連】

NO	環境側面	部門・部署	有害/有益		2023/4/1～2023/9/30までの取り組み	実績
			有害	有益	活動の目的・概要	
1	リサイクルの促進	全部署		○	社内で1年間に発生(社員持込を含む)する古紙・ペットボトル・缶のリサイクル量(kg)を2023年4月～2023年9月までの実績対比1.0%以上向上させる。	(古紙)前年比 79.1.0% (ペットボトル)前年比 114.2% (缶)前年比 104.4%
2	交通事故の発生	全部署	○		交通事故の発生件数を0件を目指す	達成率 0%(4件)
3	バキュームタンク破損による汚水漏洩	環境保全 1課2課	○		外部利害関係者からの飛散・漏洩に関するクレームを0件で維持する。	達成率 100%(0件)
4	消毒薬品の過剰投入	環境管理課	○		放流水の残留塩素測定値が0.3mg/lを超える件数の割合を全点検実施基数の0.5%以内に抑える。	達成率 100%
5	消毒薬品の過剰投入の抑制	環境管理課		○	放流水の残留塩素測定値が0.3mg/lを超える件数の割合を全点検実施基数の0.6%以内に抑える。	達成率 100%
6	洗浄汚水の排出	環境整備課	○		洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%
7	洗浄汚水の排水設備の確認	環境整備課		○	洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%
8	洗浄後の汚水の適正処理	環境整備課		○	洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%

株式会社 広島企業

著しい環境側面に関する活動の概要と実績

【ISO14001:2015関連】

NO	環境側面	有害/有益		2023/4/1～2023/9/30までの取り組み	実績
		有害	有益	活動の目的・概要	
1	設備・照明の灯けっ放し(電気の使用)	○		使用していない設備・照明器具のこまめにOFFにする。	概ね達成
2	水質悪化(有害物質流入・機械機器不)	○		排水水質基準順守、維持管理業務の遂行	水質悪化件数 0件
3	設備の使用(電気の使用)	○		使用していない設備・照明器具のこまめにOFFにする。	概ね達成
4	工場内の火災	○		消防設備の点検・訓練の実施、火災巡視 火災発生時の消火活動、及び原因調査報告書作成	火災実績報告 0件
5	リサイクル率の向上		○	容器包装リサイクル法の運用におけるリサイクル率を 47.0%以上にする。	累計リサイクル率 45.75%
6	労働災害発生の防止 (安全/環境/品質パトロール)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	開催達成率 100% 労働災害発生件数 0件
7	労働災害発生の防止 (リスクアセスメントの実施)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	開催達成率 100% 労働災害発生件数 0件
8	労働災害発生の防止 (安全衛生委員会の実施)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	開催達成率 100% 労働災害発生件数 0件
9	労働災害発生の防止 (安全ミーティング)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	開催達成率 100% 労働災害発生件数 0件
10	排水、排水水質基準順守 (維持管理業務)		○	月1回以上の開催、労働災害発生件数0件の維持。	管理基準達成率 100%
11	プラスチック資源循環法 (容リ協会:ガイドライン施行、問合せ 市町村との積極的な協議)		○	・容リ協会:分別収集物再生処理ガイドラインでの施行検討 ・問合せ市町村との協議。実証実験等の依頼があれば積極的に取 り組む。	実証実験協議中
12	容リ協会:総合的評価 (単一化率の向上「生産ベース」)		○	総合的評価:単一化率(生産ベース)を 80.0%以上にする。	単一化率 86.09%

株式会社 広島企業 宇部テクノリサイクルセンター